看護現場におけるデジタルトランスフォーメーション促進事業

（医療現場における看護DX促進事業）

応募書類記入要領・様式

看護現場におけるデジタルトランスフォーメーション促進事業

（医療現場における看護DX促進事業）

応募書類記入要領

○企画書

　様式の記載例に従って[概要]と[本文]を作成してください。用紙サイズはＡ４両面を基本としてください。必要に応じて記入した内容の詳細を説明する資料を添付してください。

　採択された場合は、原則として本企画書に従い事業を実施していただくことになるので、実現可能な内容としてください。採択後、事業内容の大幅な変更が生じた場合は、採択の取消等となる場合がありますのでご注意ください。

　記載内容の説明であるため、様式中のイタリック体（斜字体）は削除してください。

*（様式）*

番　　号

日　　付

看護現場におけるデジタルトランスフォーメーション促進事業

（医療現場における看護DX促進事業）

企画書

団体名　　○○○○　印

代表者名　○○○○

所在地　○○県○○市

連絡先　所　属

　　　　役　職

氏　名

　　　　所在地

　　　　ＴＥＬ　△△－△△△△－△△△△（代表）　内線△△△△

　　　　ＦＡＸ　△△－△△△△－△△△△

　　　　e－mail \*\*\*\*@\*\*\*\*\*\*\*\*

[概要]

看護現場におけるデジタルトランスフォーメーション促進事業

医療現場における看護DX促進事業企画書[概要]

|  |  |
| --- | --- |
| １．事業実施体制 | （１）団体組織図*（別添で組織図等の添付でも可）**団体内のどの部署が担当するのかについて記載し、補助金の事務処理等を行う経理部門についても記載してください。*（２）実施体制*（別添で体制図等の添付でも可）**本事業を実施する体制について、実施人員や業務分担など詳細に記載してください。なお、本事業を専任で行う者はその旨、本事業以外の業務を兼務する者はその従事割合が分かるように記載してください。* |
| ２．　　事　　業　　内　　容 | ①業務改善が必要な看護業務上の課題 | *・業務改善が必要とお考えになる、現在の看護業務上の課題を記載してください。* |
| ②ICT機器等の導入目的、期待される効果及び活用方法 | *・導入予定のICT機器名（商品名）をご記載ください。**・①で記載された課題解決に向けて何故、当該ICT機器が必要なのか、導入目的及び期待される効果をご記載下さい。**・導入予定のICT機器等はどういった場面でどのように活用することを想定しているか、活用方法を具体的に記載してください。* |
| ③導入効果を測定する具体的な指標（費用対効果を含む） | *・ICT機器等の導入による業務改善効果を測定する具体的な指標を記載してください（導入の前後比較をすることができる指標が望ましい）。**・また、費用対効果に関する指標については必ずご提示ください。* |
| ④スケジュール | *・看護業務効率化に資する取組のスケジュールを記載してください。* |
| ⑤検証委員会への参加・協力 | *・検証委員会に参画するメンバー、体制等について記載してください。**・取組の進捗状況の評価及び実施効果の検証に必要なデータの収集方法、評価方法等を記載してください。* |
| ⑥その他 | *・事業全体において、配慮や工夫できる点について記載してください。**・ICT機器等導入による成果として、他の医療機関等から見学希望があった際の対応可否や受入可能件数の見込み等について記載してください。**・上記①～⑤に加えて独自提案があれば記載してください。（上記①～⑤が基本の事業内容となるため、ここを重点項目として記載しないでください。）* |
| ３．過去の実績等 | *・自施設において、これまでにICT機器等の導入による看護業務の効率化に資する取組を実施し、効率化を図った実績について、当該取組の概要及び成果を示す数値結果等を記載してください。* |
| ４．ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する認定の有無 | *ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する次の認定の有無について記載してください。**・ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし認定企業）**・ 次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業）**・ 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定（ユースエール認定企業）* |

*※　この概要については、それぞれの項目のポイントとなる部分を簡潔に記載してください。詳細は本文に記載し、概要には参照ページを記載してください*

*※　別様で事業全体スケジュールも作成してください。（Ａ４で１枚、様式任意。）*

[本文]

１．本事業における目標

　*本事業の実施における目標を記載してください。*

２．本事業の実施体制

　*団体の組織体制や本事業を実施する部門等を記載し、補助金の事務処理等を行う経理部門についても記載してください。*

*また、本事業を実施する体制について、実施人員や業務分担など詳細に記載してください。なお、本事業を専任で行う者はその旨、本事業以外の業務を兼務する者はその従事割合が分かるように記載してください。*

３．事業内容・事業計画

　*公募要領にある事業内容やその他独自の事業について、具体的な実施方法・内容を記入してください。具体性に乏しい内容とならないよう注意してください。また、実現可能性の確保について記載してください。*

４．過去の実績等

*自施設におけるICT機器等の導入による看護業務の効率化に資する取組の実績等について、あれば記載してください。その他、類似の国の委託事業又は補助事業の実績について、あれば記載してください。*

*５．ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する認定の有無*

*ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する次の認定の有無について記載してください。*

*・ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし認定企業）*

*・ 次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業）*

*・ 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定（ユースエール認定企業）*

*※　別添として積算を作成し添付してください。なお、対象とする経費が限られているので、作成に当たっては、公募要領「８　本事業に係る補助金の交付について」に留意してください。*

*※　本文については、上記の他に記入しておきたい項目を追加しても結構です。また、別に資料を添付することは制限しませんが、本文の参考資料という位置づけにして、過度な資料の添付は避けてください。*